「博士人材追跡調査(平成27年度博士課程修了者_半年後)」実施要項

1. 調查主体

文部科学省 科学技術・学術政策研究所(以下、NISTEPという)第1調査研究グループ

2. 調査の目的

我が国では、毎年 15,000 人ほどが大学院の博士課程を修了しているが、他の先進諸国に 比べ就業する場が限られ、専門性を生かしたキャリア形成が困難な状況となっている。NISTEP では、このような状況の改善を目指し、客観的根拠に基づく政策形成の実現に向けたエビデ ンスを構築するために、「博士人材追跡調査」を実施している。

今回、博士課程を修了した方々の博士課程での経験や修了後の就業状況、また研究や生活の 状況等を継時的に把握することを目的とし、平成27年度(2015年度)博士課程修了者を対 象に、修了半年後の調査を実施する。キャリアパスや研究・生活状況を把握すると共に、文 部科学省で実施しているリーディング大学院プログラムの政策効果検証などにも役立てら れ、博士人材への支援を一層充実させることを目指す。

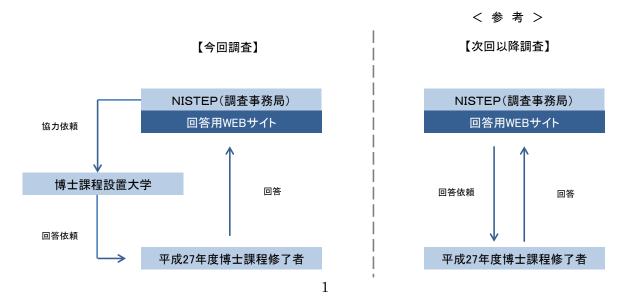
3. 対象者

博士課程を設置する全ての大学で、平成27年度(2015年4月1日~2016年3月31日)に博士課程を修了した者全員(博士学位取得の有無に関わらない)。

- 注1) 博士課程が前期・後期に区分する場合、後期課程のことを指す。
- 注2) 医・歯・薬・獣医学については、これに相当する4年間の課程とする。
- 注3) 博士課程に在籍せずに学位を取得した「論文博士」は含まない。

4. 調査の概要

対象者は<u>博士課程修了者個人であるため</u>、大学を経由して調査への回答依頼を行う。次回以降の調査は、大学を経由せずに直接 NISTEP から調査を依頼する。



5. 調查項目

調査内容は、対象者の基本情報、博士課程での経験、就業状況、キャリア意識、研究状況、 世帯状況など。

6. 調查時点

平成28年11月1日(火)

7. 大学における調査の実施方法

以下の手順に従って、「(1)対象者への回答依頼→(2)対象者への再依頼→(3)事務局へ回答依頼状況を報告」、を行う。

(1) 博士課程修了者へ回答依頼: 10月18日(火)~10月28日(金)

大学から対象者へ、回答用 WEB サイトの URL 等が記載された電子メール(様式)を送信する。又、電子メールで連絡が取れない場合、郵送等により回答依頼を行う。電子メールアドレス、住所が不明の場合は、電話や、研究室等を通じて問い合わせ、連絡先を把握し、可能な限り対象者全員に回答を依頼する。

※様式(和文/英文)はNISTEPのホームページにも掲載

(2) 博士課程修了者への再依頼:11月1日(火)~11月4日(金)

大学から再度、全対象者に対して、メールによる回答依頼を行う(再依頼)。既に回答済 みの者にも一斉に再依頼を行うため、送信するメール等の冒頭に以下の文章を追加する。

「本メールは既に御回答いただいた方を含め、対象者全員にお送りしています。既に御回答いただいている方は、再度、御回答いただく必要はありません。重複しての御連絡となりお詫び申し上げます。」

郵送によって依頼した場合、再依頼はしない。

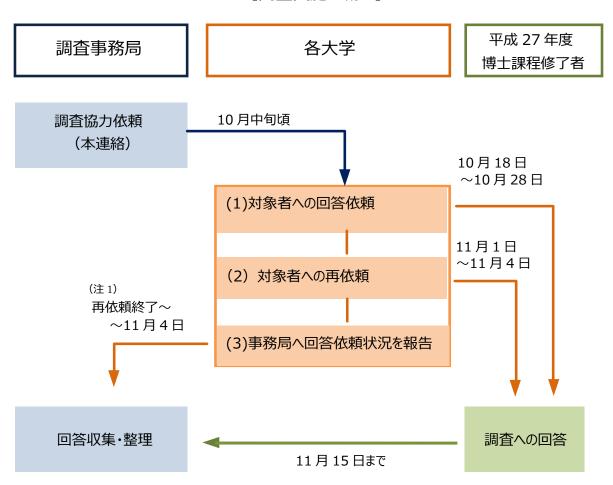
※調査対象者の回答締切りは11月15日(火)

- (3) 事務局へ回答依頼状況を報告: 再依頼終了時~11月4日(金) 調査の回答依頼状況について、以下の2点を調査事務局まで報告する。
 - ① 平成27年度博士課程修了者数(「学校基本調査」で報告した数)
 - ② 回答依頼状況別の人数 (メール等が不達の場合は、依頼できなかった、とする)
 - (ア) 電子メールによる依頼人数
 - (イ) 郵送による依頼人数
 - (ウ) その他の方法(具体的な方法を併記)による依頼人数
 - (エ) 依頼できなかった人数

※②の合計が①となる。

※調査対象者の回答状況を見て、事務局から再度、御連絡する場合があります。

【調査実施の流れ】



(注1) 再依頼を終了後、依頼状況をできるだけ速やかに事務局へ連絡してください。

7. その他留意事項

- (1) 本調査の実施及び、対象者の連絡先に関する把握等、所要の準備については、文部科 学省高等教育局大学振興課とともに、事務連絡 平成28年3月16日付事務連絡文 書において、既に依頼済みである。
- (2) 調査対象者からの調査方法等に関する問合せについては、原則として調査事務局 (NISTEP、及び株式会社インテージリサーチ)が対応する。そのため、大学に問合せ があった場合は、株式会社インテージリサーチの連絡先を案内する。
- (3) 調査対象者に対し、学会、その他の機関を通じて、本調査の周知を行うことがある。

8. 本調査における情報の取扱い

本調査に関する回答システムの作成、発送、データ入力等の一連の業務に関しては、株式会社インテージリサーチに委託し、科学技術・学術政策研究所とは秘密保持契約を結んでいる。個人情報については秘密を厳守し、個人が特定される回答内容等を、外部に公表することはない。

9. 調查事務局連絡先

【調査の実施方法等について】

株式会社 インテージリサーチ

ソーシャル事業推進部 豊田、濱野、小椋

TEL: 0120-608-378 Mail: hakase2016@intage.co.jp (平成 28 年度「第 3 回博士人材追跡調査」事業受託者)

【調査目的等について】

文部科学省 科学技術・学術政策研究所

第1調査研究グループ 小林、椿

TEL: 03-3581-2395 Mail: jd-pro@nistep.go.jp

(様式_和文)

(※本様式は、NISTEPのホームページhttp://www.nistep.go.jp/archives/29390に掲載)

○ ○大学大学院 ○ ○研究課

文部科学省 科学技術・学術政策研究所(NISTEP)から、表題の調査依頼がありましたので、以下の通り御協力ください。

(再依頼の場合、追加する文)本メールは既に御回答いただいた方を含め、対象者全員にお送り しています。既に御回答いただいている方は、再度、御回答いただく必要はありません。重複しての 御連絡となりお詫び申し上げます。

平成27年度博士課程修了者の皆様

文 部 科 学 省 科学技術・学術政策研究所

「博士人材追跡調査(平成27年度博士課程修了者_半年後)」の実施について

日頃より、文部科学省 科学技術・学術政策研究所の調査研究に、御理解と御協力を賜り、お礼申し上げます。

我が国では、毎年 15,000 人ほどが大学院の博士課程を修了していますが、他の先進諸国に比べ就業する場が限られ、専門性を生かしたキャリア形成が困難であることが指摘されています。科学技術・学術政策研究所では、このような状況の改善を目指し、客観的根拠に基づく政策形成の実現に向けたエビデンスを構築するために、「博士人材追跡調査」を実施します。

本調査は、平成27年度(2015年4月1日~2016年3月31日)に博士課程を修了した方全員(単位取得退学者を含む)を対象にしており、大学院での経験、現在の就業状況、研究状況、世帯状況などをお尋ねします。

本調査の御理解と御協力を、よろしくお願い申し上げます。

下記の URL より、11月15日(火)午後5時までに御回答ください。

回答用のWEB: https://enquete.intage.co.jp/enq/q/sv=gxg1x63b225n

※郵送よる調査を希望する場合には、調査事務局(株)インテージリサーチソーシャル事業推進部 hakase2016@intage.co.jpまでご連絡下さい。

- ■本調査の趣旨、よくある質問→ http://www.nistep.go.jp/archives/29390
- ■過去の調査結果(平成24年度博士課程修了者対象)

NISTEP REPORT NO.165「博士人材追跡調査」第1次報告書-2012年度博士課程修了者コホート,http://www.nistep.go.jp/archives/23876

■個人情報の取扱いについて

(1)利用目的

博士人材追跡調査により回答いただいた個人情報(以下「個人情報」)を、以下のために利用します。

- i. 博士人材のキャリアの追跡
- ii. 博士人材の研究活動や職業等の状況に関する調査・分析・学術研究
- iii. 博士人材の研究活動や職業等の状況に関する統計の作成
- iv. 博士人材が活躍するための政策立案
- v. iからivに関する各種調査、依頼、情報提供のための通信・連絡

※収集したデータは統計的に処理され、個人が特定されるような情報は一切公開されません。

(2)安全のための措置

文部科学省は、個人情報について、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律、その 他関係する法令に基づき、適切に取り扱うものとし、個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止 その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じるものとします。

■本件に関する問合せ(調査事務局)

回答方法・調査票送付について

株式会社 インテージリサーチソーシャル事業推進部(担当:豊田、濱野、小椋)

E-mail: hakase2016@intage.co.jp

■大学連絡先

○ ○大学大学院 ○ ○研究課

E-mail:

(様式_英文)

XXX Research Department
XXX Graduate School
XXX University

We have received a request from the National Institute of Science and Technology Policy (NISTEP), Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, and ask for your cooperation as described below.

(Add if making a follow-up request) This email is being re-sent to all doctoral graduates, including those who have already replied. If you have already replied, there is no need to take further action. We appreciate your understanding.

To: Everyone who completed a doctoral course during FY2015

National Institute of Science and Technology Policy Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology

Japan Doctoral Human Resource Profiling (JD-Pro) Survey (FY 2015 doctoral course graduates_6 months later)

We appreciate your understanding and cooperation for the studies of National Institute of Science and Technology Policy (NISTEP), Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology.

In Japan, about 15,000 people complete doctoral courses every year, but employment opportunities are limited compared to other industrialized countries and it has become difficult to pursue a highly specialized career. NISTEP seeks to improve this environment through the Japan Doctoral Human Resource Profiling survey by establishing objective evidence for the purpose of creating policy.

The subjects of JD-Pro are every student who completed a doctoral course during FY2015 (from April 1, 2015 to March 31, 2016), including those who left the course without receiving a doctorate after completing the required candidature, and surveys items such your graduate school experience, current employment status, status of research, and status of your household. NISTEP respectfully asks for cooperation in completing this survey.

- Please take the survey at the URL below by 5 pm on Tuesday, November 15.

 Survey website: https://enquete.intage.co.jp/enq/q/sv=gxg1x63b225n
- * If you would like a paper version of the survey, please contact the survey secretariat at Social Research Business Promotion Department, Intage Research Inc. hakase2016@intage.co.jp

■ For FAQ about this survey, visit http://www.nistep.go.jp/archives/29390

■ Past survey results (FY 2012 doctoral course graduates)

NISTEP REPORT NO.165 1st Report of "Japan Doctoral Human Resources Profiling," FY2012 doctoral graduates cohort, http://www.nistep.go.jp/archives/23876

■ Personal information management

(1) Purpose of Use

In the tracking survey of doctoral human resources, personal information (collected will be used in the following manner.

- i. Career tracking of doctoral human resources
- ii. Investigation, analysis, and academic research on the status of research activities and occupation of doctoral human resources
- iii. Creation of statistics on the status of research activities and occupation of doctoral human resources
- iv. Formulation of policies for doctoral human resources
- v. Communications and contact for research, requests, and provision of information relating to items i. through iv.

*All gathered data will be statistically processed and no information that leads to identification of individuals will be disclosed.

(2) Safety measures

With regard to personal information, the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, shall, in accordance with the act on the protection of personal information held by administrative organs, and based on other related laws and ordinances, take necessary measures for the prevention of leakage, loss, or damage of personal information and for the proper management of information.

■ Inquires about the survey (secretariat)

How to reply, questions about mailing the survey form

Social Business Promotion Department, Intage Research Inc. (secretariat: Toyoda, Hamano, Ogura)

E-mail: hakase2016@intage.co.jp

■ University contact

XXX Research Department, XXX Graduate School, XXX University

E-mail: